

《日中笹川医学奨学金制度第 44 期研究者募集要項》

－共同研究コース－

1. 対象者

中国の以下の機関の正規在籍者であること。

- 1) 中国各省、自治区、直轄市の衛生健康委員会及びその直属の医療、研究、予防衛生、保健衛生等の機関
- 2) 各直轄市の区レベルの医療衛生機関
- 3) 各省都の市レベルの医療、研究、予防衛生、保健衛生等の機関
- 4) 大学、医学専門学校（医学、薬学及び日本語専攻）
- 5) 国家衛生健康委員会の直属機関または連携機関
- 6) 中央軍事委員会の関連機関
- 7) 国務院の部、委、局の直属の医薬衛生機関
- 8) 合資または民営の三級甲病院（先進医療提供病院）及びその附属研究機関
- 9) 国家市場監督管理総局直属の医薬衛生機関

2. 募集人数 20 名

3. 助成期間 3～6 か月間

※ 2022 年 4 月 1 日以降に日本に入国すること。

日本で開催する研究者集会への参加のため、2022 年 9 月は日本に滞在すること。

4. 研究場所 日本の大学・病院・研究所等

5. 奨学金の内容

- 1) 日本滞在中の生活費及び宿舍費……………月額 20 万円（研究者に支給）
- 2) 研究費……………月額 10 万円（受入機関に支給）

※日本－中国間の往復国際航空運賃及び海外旅行傷害保険料は、中国所属機関が負担する。

6. 応募の要件（次のすべての要件を満たしていること）

- 1) 1972 年 4 月 1 日以降に出生した者。但し、以下の①～⑤のいずれかを満たす者は、特に優秀な者とみなし、1967 年 4 月 1 日以降に出生した者も応募可とし、優先して選抜する。
 - ① 各専門領域のリーダー
 - ② 長江学者（中国教育部が選抜したトップクラスの研究者）
 - ③ 国家級科学技術成果二等奨以上受賞者
 - ④ 直近 5 年間に発表した論文のインパクトファクター（IF）が累計で 10 点以上である者
 - ⑤ IF が 5 点以上の論文を発表したことのある者

- 2) 教授であること。但し、以下の①～④のいずれかを満たしている准教授、講師は、特に優秀な者とみなし、応募可とする。
- ① 国家級科学技術成果二等獎以上受賞者
 - ② 國務院傑出青年称号獲得者
 - ③ 直近5年間に発表した論文のIFが累計で10点以上である者
 - ④ 筆頭著者 (first author) 或いは責任著者 (co-responding author) として発表した論文のIFが5点以上である者
- 3) 専門論文、著書、研究業績等を有する者。
応募時に研究業績を提出すること（英語論文リストには、著者名、論文タイトル、掲載誌名、巻・号・ページ数、インパクトファクター（IF）、引用索引（citation index）等を記載する）。
- 4) 共同研究者と英語または日本語で支障なくコミュニケーションをとることができ、かつ英語で論文発表ができる語学力を有する者。
- 5) 研究の目的が明確で、研究活動を支障なく行うことができ、中国の医療水準の向上に貢献する意志のある者。
- 6) 日本と共同研究を実施中またはこれから実施する予定で、応募時に日本の機関（共同研究者）から受け入れ同意書を得ている者。
- 7) 中国所属機関から出国の同意を得ている者。

7. 選考方法

専門家による選考委員会において、提出書類に基づき書類選考を行い、合格者20名を決定する。合格者は、特別な理由がない限り、辞退することはできない。

8. 応募方法

1) 募集締切 2021年9月30日（当日消印有効）

2) 提出書類

① 所属機関推薦書（指定用紙）

② 申請書類一式（指定用紙）

※申請書類には、英文論文リスト（指定用紙）、日本の機関（共同研究者）の受け入れ同意書（指定用紙）を含みます。

※指定用紙及び「申請ガイド」（申請書記入時の注意事項、添付書類一覧）は、笹川医学奨学金制度弁公室ホームページ (<https://www.sskw.net/>) からダウンロードしてください。

※提出書類に不備や不足があった場合は、審査の対象から外しますので、ご注意ください。

書類提出・お問い合わせ先

笹川医学奨学金制度弁公室 吳久利

住所：100082 北京市西直門北大街聯慧路101号 西晴公寓C座0248室

TEL：010-62256266；携帯電話15901208067 Fax：010-62256266

E-mail：sc1000@vip.163.com

URL：www.sskw.net